



BIOHEALTH

ウィスコンシン州



1,700社以上の

ウィスコンシン州のバイオヘルス企業

46,000件以上の

バイオヘルス業界の雇用



バイオヘルス産業の
経済的影響

\$28.8

(10億)

ウィスコンシン州では、バイオヘルスに独自に適する比類のない利点を提供します。

労働力。私たちは、バイオヘルス部門に対し高度なスキルと教育を受けた従業員を多く提供します。また、ヘルスケアの大規模雇用プールもあります。

中心的な場所。米国の中心部から、北米全体の市場への迅速なアクセスを提供します。シカゴとそのオヘア空港は、州境から1時間以内の場所にあります。そして、私たちの十分に発達したロジスティクス部門は、鉄道、陸路、空路、または水路を介して効率的に商品を市場に送り出します。

学問的な卓越性。私たちは理論科学と応用科学の限界を押し広げ、将来に向けて有能な人材を育成します。主要大学であるウィスコンシン大学マディソン校は、年間13億ドルを超える研究費で米国8位に位置しています。ウィスコンシン大学群は、年間41,000以上の学位を授与しています。

自然災害のリスクが低い。地震や山火事から、熱波、竜巻、ハリケーンなどの気候の脅威まで、考えられるあらゆるタイプの災害リスクが非常に低いです。

財政的責任。全額出資の州年金制度（米国で2つのみ存在する国営年金制度の1つ）から並外れた信用格付けまで、政治的に安定しており、低税・低規制で、ビジネスを歓迎するような環境を提供しています。

先端製造技術、エネルギー、電力、制御、水技術、飲食業、バイオヘルスといった重要な産業部門のグローバルリーダーが、北米市場への入り口としてウィスコンシン州を選ぶ理由を見てください。



成功のために強化された労働力

ウィスコンシン州の人口
580万人

生活費は
カリフォルニア州では**35%**
マサチューセッツ州では**32%**
ウィスコンシン州よりも高いです



ウィスコンシン州輸出高
\$20億
2020年の医療・科学機器



約
1,700
2015から2019年のウィスコンシン州の
バイオテック特許取得数



5,000
人以上が、2020年に工科学
士および認定証を取得

学問的な卓越性

ウィスコンシン州では、州の大学が研究と技術の商業化をリードしており、パートナー、企業、および政策立案者が、市場のニーズを満たすような新しく革新的な製品を開発できるようサポートしています。

ウィスコンシン大学 (UW) マディソン校および**ウィスコンシン大学 (UW) ミルウォーキー校**はどちらも最上位の研究大学です。ウィスコンシン大学マディソン校は米国で8位にランクインしており、2020年度には研究費として約13億ドルの研究費が費やされています。

世界的に有名な健康と医学に関する教育や研究が、ウィスコンシン州の以下のような機関で行われています。

ウィスコンシン大学 (UW) ミルウォーキー校**創薬研究所**

モルグリッジ研究所は、未来の治療法を発見するために未知の科学的領域を探索する、独立した生物医学研究所です

ウィスコンシン大学 (UW) マディソン校の**予測計算表現型センター**

ウィスコンシン大学 (UW) マディソン校の医学部および**公衆衛生学部**は、医療と公衆衛生を完全に統合した国内初の学部です

ウィスコンシン医科大学は、次の世代の医師、科学者、薬剤師、医療従事者の教育と発展における著名なリーダーおよび革新者です。毎年2億6000万ドル以上を研究に投資しており、**医用生体工学科**はマーケット大学と共同で研究を行っています

州全体で16校の専門学校と35校の大学からなる98のキャンパスが、ウィスコンシン州の経済に力強く貢献できる学生と、その学生をその後雇用するリーダーに対する教育を行っています。

バイオヘルス経済と主要なサブセクター	設立 2018年	雇用 2018年
デジタルヘルス	111	11,894
医療機器および器具	280	11,748
バイオヘルス関連の分布	960	9,655
生物医学的研究とテスト	273	7,935
医薬品および薬剤	85	4,928
バイオヘルス業界の合計	1,709	46,160

強固な産業。

テクノロジースマート。

将来への万全な準備。

Cellular Dynamics Inc.

を富士フィルムグループにお迎えし、両社の技術とノウハウを融合させることで、私たちは創薬と再生医療の分野において競争優位に立てるようシナジーと効率性を探求してゆきます。」

—富士フィルムCEO



連邦政府補助金
(1次バイオヘルス)

 **10 億以上**
が Wisconsin の経済へ
(1年毎)



280
Wisconsin 州の
医療機器製造業者数

革新のために構築

バイオヘルス分野では、医療機器の製造、デジタルヘルス、バイオ医薬品、診断など、多くのサブセクターが相互接続された相乗的な単一の分野に集中し、今日の健康上の課題に最適なソリューションを生み出しています。Wisconsin 州はバイオサイエンス、製造、テクノロジーに強いいため、Wisconsin 州はこの集中した分野を利用し、明日の統合された健康ソリューションを率先して生み出すのに適した立場にあります。

Wisconsin 州はまた、ビジネスを始めるのに最適な場所です。私たちは、リソースの包括的なネットワークを持っており、ビジネスアイデアの誕生から、それを市場に投入してスケールアップするまで、起業家をサポートします。

Wisconsin 州の主要なバイオヘルス企業:



ウィスコンシン州の順位



1位

医療映像機器
(照射装置)
製造業の雇用者数
(4000人)

次に主要な州である、カリフォルニア州とニューヨーク州を足した数よりも多いです

ウィスコンシン州のバイオヘルスにおける強みは、**BioForward**という、政府、学界、民間企業間のパートナーシップを促進し、地元のバイオ製造企業とウィスコンシン州のバイオヘルス産業の経済的影響をマーケティングするような産業組織からの支援があって実現しています。**Bioforward**のバイオマニュファクチャリングに関するセンターオブエクセレンスである、**Forward BIOイニシアチブ**には、以下も含まれます。

Forward BIO研究所は、ウィスコンシン大学マディソン校に拠点を置いており、バイオマニュファクチャリング分野での変革的研究を支援し、民間セクターに技術を転換し、ウィスコンシン大学の発明家および研究者を業界のリーダーと結び付けるために官民のパートナーシップを確立します。このイニシアチブの一環として、研究所はウィスコンシン大学マディソン校でバイオマニュファクチャリングの革新に関する修士号を新たに確立させています。

Forward BIOLABSは、新しい非営利の共有ラボ施設で、諸々が完備されたラボおよびオフィススペースを提供します。広さ8,700平方フィートの施設はマディソンの大学研究学園都市に位置しており、ラボスペースは最大で20人の科学者を収容可能であり、共同作業スペースではメンバーがコラボレーションすることができます。

ソースと出典の詳細については、InWisconsin.com/industrydataを参照してください。

ウィスコンシン州のバイオヘルスにおける強みは独特で、4つの主要なサブセクターにまたがります。

医療機器と診断。陰圧閉鎖療法用のMRIや透析装置からペースメーカーや吸引器まで、および診断機器、消耗品、キットなど多くのものがウィスコンシン州で製造されています。ウィスコンシン州の強みは、リスク資本投資に対する平均以上のシェアに反映されています。

バイオテクノロジーとバイオ医薬品。医薬品や治療法の開発から橋渡し研究や統合化学まで、ウィスコンシン州には、バイオテクノロジーとバイオ医薬品において優れた、長い歴史があります。

デジタルヘルス。ソフトウェアとヘルスソリューションが相まったイノベーションにより、患者とヘルスケアシステムはパーソナライズされたケアを提供し、品質を向上させ、コストを削減できるようになります。これはウィスコンシン州の最も急成長しているバイオヘルスセグメントであり、3社に1社の企業とウィスコンシン州のバイオヘルスへの投資額を表しています。

ヘルス研究所など、ウィスコンシン州の研究所は全国の上位をいくつか占めています。

ウィスコンシン州は動物遺伝学の世界的リーダーでもあり、ABS Global、Accelerated Genetics、Alta Geneticsなどの企業が拠点を置いています。

ウィスコンシン州は、診断、分子、細胞、皮膚組織の生成に優れています。この分野はバイオマニュファクチャリングとして知られており、米国および世界的に実質的な産業として台頭しています。Scientific Protein Labs、Alcami、MilliporeSigma、Catalentなどの医薬品有効成分 (API) メーカーが、有効性が十分に確立されている分子だけでなく、新薬の発見およびテストに必要な分子や化合物を生成しています。

ウィスコンシン大学マディソン校およびその関連機関で進行中の幹細胞研究により、これらの細胞を治療に使用し、それらの治療法を商業化しようとする企業が集中しています。

